



みず トズラの水

天童市大字田麦野



〔管理者・保全団体〕 山口・田麦野土地改良区

ポイント

天童市東部の田麦野地区の棚田のほりから湧く「トズラの水」は大雨が降っても濁らず、水温、水量も一定で、水道が整備される前は地区の飲料水や生活用水として利用されていた。現在は水田に利用され、農業を支える重要な水となっている。

周囲には「やまがた棚田20選」に指定された棚田が広がり、春は棚田の水鏡、夏は湧水周辺を飛び交うホタルの群れ、秋は黄金色の棚田と白いそばの花、稲刈り後の杭掛けなど、懐かしい里山の景観がある。また、旧田麦野小学校の校舎を活用した「高原の里交流施設ほんぼこ」では、自然や農業を体験できる「ほんぼこ塾」を定期的に開催している。



湧水地点への目印標柱、石碑



高原の里交流施設ほんぼこ

アクセス (北緯 38.358480°、東経 140.469957°)

国道13号線から国道48号線を仙台方面に2km程進み、ガソリンスタンドとコンビニエンスストアの信号を右折し、県道281号線を6.5km程進むと右手に「高原の里交流施設ほんぼこ」がある。

さらに1km進み、「ノンギャ(野際)」標柱と「ようこそほんぼこむらへ」の石碑から右折し、300mほど進むと左手に湧水が出ているパイプがある。

